



Michigan Newsletter

December 2024

No.3

ミシガン州経済交流駐在員

経済交流

- 在デトロイト総領事館 岸守総領事が着任

ページ1

観光交流

- サマーキャンプ in 滋賀 全米で販売開始！

ページ2

ミシガントピック等

- 新年を前に

ページ3

経済交流

1. 在デトロイト総領事館 岸守総領事が着任

12月10日、在デトロイト日本国総領事館に岸守総領事が着任され、17日にはホイットマー州知事と面会のためランシング市を初訪問されました。面会では、ミシガン州の日本の自動車メーカーの状況や、ミシガン州を訪れる日本人観光客の促進、就職やインターンシップの機会となる日本語プログラムの促進などに話が及んだそうです。

ホイットマー州知事の今後の日本訪問は未定ですが、2025年は大阪・関西万博が開催、さらに東京で日米中西部会の開催が予定されており、姉妹県州である滋賀県への訪問も含め、総領事と州知事が一緒に訪問できたら素晴らしいという話になったそうです。

州知事との面会後、総領事はミシガン州経済開発公社担当者とも話し合いの場を持たれ、駐在員も参加させてもらいました。経済開発公社が実施するインターンシップ促進のための企業向け補助金事業について話題になったのですが、駐在員が州内の滋賀県にゆかりのある日本企業を訪問する際、こういった州政府の事業が知られていないと感じることがあります。経済開発公社担当者や、総領事館職員のチームとも連携し、滋賀県にゆかりのある企業への情報面でのサポートも進めていきたいと考えています。



Consulate General of Japan in Detroit 在デトロイト日本国総領事館 3日・④ ...

On Tuesday, December 17th, newly arrived Consul General Hajime "Jimmy" Kishimori met with Governor Gretchen Whitmer to discuss Michigan's strong relationship with Japan.

One of the main topics was Japanese automakers in Michigan, but their discussion went beyond promoting Japanese tourists visiting Michigan and Japanese language programs for career and internship opportunities. During their meeting, Consul General Kishimori encouraged Governor Whitmer to go on future visits to Japan, mentioning Expo 2025, which will be held in Osaka starting in April, and the Midwest US Japan Association Conference held in Tokyo in September, as well as a great trip to **Shiga prefecture**—the sister-state of Michigan.

Their shared vision and dedication to fostering collaboration between Michigan and Japan promise an exciting future. 🇯🇵 🇺🇸

#CGJinDetroit #CulturalExchange #InternationalRelations
#MichiganJapanPartnership



12月20日在デトロイト日本国総領事館 Facebook より

観光交流

1. サマーキャンプ in 滋賀 全米で販売開始！

米国の大手日系旅行会社 IACE TRAVEL がアメリカ在住の子ども向け青少年交流プログラム(サマーキャンプ)を販売しており、滋賀県を舞台にしたプログラムの実施に向けて2020年から連携が進められてきました。昨年および今年は、ついに販売されたにもかかわらず、最低催行人数に満たず催行見送りとなりました。

2025年に予定されているプログラムは、びわこビジターズビューローの協力を得て調整が進められ、11月に全米で販売が開始されました。駐在員は、3度目の正直を目指し、州内の関係者や学校などの団体に周知を依頼するなど、広報に力を入れているところです。



プログラムの内容は、観光はもちろん、琵琶湖を舞台にした自然体験や小学校の訪問など盛りだくさんなものとなっており、彦根市のミシガン州立大学連合日本センター(ミシガン州内の15の州立大学に通う学生が留学して日本語を学んでいる施設)の訪問も予定されています。ミシガン州内の小中学生の皆さんに滋賀県に日本語が学べる施設があることを知り、将来、ミシガン州立大学連合日本センターのプログラムで滋賀県に戻ってきてくれるということがあるかもしれません。

【サマーキャンプ概要】

- ・募集対象：アメリカ在住の小学5年生から中学3年生(使用言語は日本語か英語。日本人も参加可能)。
- ・募集定員：最小6名、最大20名程度。
- ・日 程：2024年6月30日～7月10日(滋賀県滞在は7月2日～8日)
- ・内 容：忍術村や彦根城などの観光、小学校訪問(授業・給食体験等)、自然体験(環境学習・カヌー体験等)、比叡山延暦寺での座禅体験、農家民泊 and more!

◆詳しい行程は IACE TRAVEL HP へ <https://www.iace-asia.com/summercamp-lakebiwa>

ミシガントピック等

1 新年に向けて

駐在員は、ミシガン州経済開発公社だけでなく、ミシガン州教育局からもワーキングスペースを提供いただいています。駐在員制度は1989年より始まり、現在25代目となります。歴代の駐在員の先輩方はこの教育局のオフィスを主に使われてきたため、過去のファイルや姉妹協定締結時の貴重な資料などはこちらに保管されています。

年末を迎え、大切なファイルや資料を整頓するとともに、古くなって使えなくなったパンフレット等の処分を行いました。ちょうど駐在員のデスクは教育長の執務室に近く、行き来する人も多いため、整頓の際に発掘した信楽焼や写真集などを使って魅力発信スペースをつくりました。同僚から話しかけられることも増えた気がします。

こちらでは年末の大掃除の習慣はないようですが、先輩駐在員の皆さんの功績を振り返りつつ、気持ちよく新年を迎えるといふう思います。

